

令和7年5月31日

令和6年度決算の概要

学校法人北野学園の決算数字の詳細は計算書類に記載していますが、決算の概要についてご説明いたします。

(1) 資金収支計算書

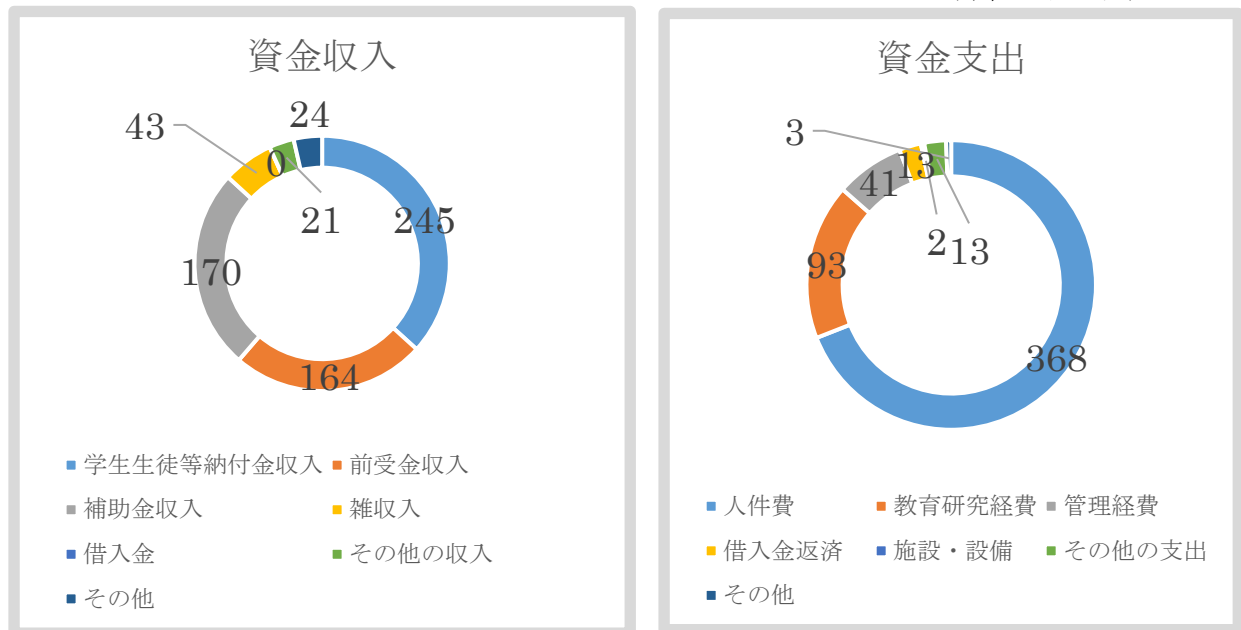
本年度の資金収入の総額は4億50百万円、資金支出の総額は5億30百万円で、収支は80百万円の支出超過となり、翌年度繰越支払資金は6億38百万円となりました。

以下、収入の部と支出の部に分けまして、予算比で増減要因を説明いたします。

収入の部 総収入は予算比17百万円減少の4億50百万円で、主な増減要因は、学生生徒等納付金収入が8百万円減少、補助金収入が25百万円増加、前受金収入が35百万円減少しました。

支出の部 総支出は予算比39百万円増加の5億30百万円で、主な増減要因は、人件費支出が37百万円増加、教育研究経費が2百万円増加、設備関係支出が3百万円減少、翌年度繰越支払資金が55百万円減少しました。

(単位 百万円)



資金収入調整勘定	△ 2 1 7
期末未収入金	△ 4 4
前期末前受金	△ 1 7 4

資金支出調整勘定	△ 3
期末未払金	△ 3

（２）活動区分資金収支計算書

活動区分収支計算書は、教育活動による資金収支、施設整備等活動による資金収支、その他の活動による資金収支で構成されています。

本年度の各々の資金収支差額は、

教育活動資金収支差額 ６４百万円の支出超過
施設整備等活動資金収支差額 １百万円の支出超過
その他の活動資金収支差額は １３百万円の支出超過となりました。

その結果、支払資金の増減額は７９百万円の減少となりました。

（単位 百万円）

科目	金額
教育活動資金収入計	４８２
教育活動資金支出計	５０３
差引	△２１
調整勘定等	△４３
教育活動資金収支差額	△６４
施設設備等活動資金収入計	０
施設設備等活動資金支出計	２
施設設備等活動資金収支差額	△１
その他の活動資金収入計	４
その他の活動資金支出計	１７
その他の活動資金収支差額	△１３
支払資金の増減額	△７９

（３）事業活動資金収支計算書

事業活動収支は、①教育活動収支②教育活動外収支③特別収支の３つの活動区分で構成され、各活動区分の収支差額の合計となる基本金組入前当年度収支差額を計上したうえで、前年度からの繰越収支差額と当年度の基本金組入額・基本金取崩額を調整し、翌年度繰越収支差額を計上しています。

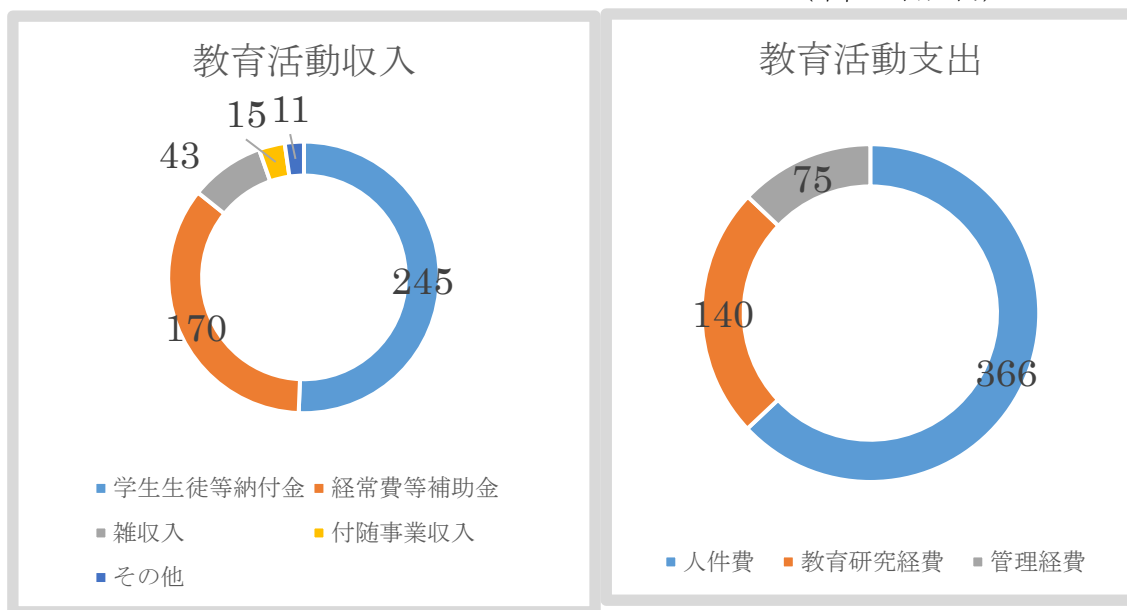
① 教育活動収支

教育活動収入は、学生生徒等納付金が８百万円減少、経常費等補助金が２５百万円、雑収入が３４百万円増加し、予算比５１百万円増加の４億８２百万円となりました。

教育活動支出は、人件費が３５百万、教育研究経費４百万円増加し、予算比３９百万円増加の５億８２百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は、９９百万円の支出超過となりました。

(単位 百万円)



② 教育活動外収支

教育活動外収支差額は20万円の支出超過となりました。

③ 特別収支

特別収支差額は34万円の収入超過となりました。

上記①から③により、基本金組入前当年度収支差額は99百万円の支出超過となりました。

(単位 百万円)

	令和6年予算	令和6年実績	差額
教育活動収入	430	482	△51
教育活動支出	542	582	△39
教育活動収支差額	△111	△99	△12
教育活動外収支差額	0	0	0
経常収支差額	△112	△100	△12
特別収支差額	0	0	0
基本金組入前収支差額	△112	△99	△12
基本金組入額	9	△17	27
当年度収支差額	△102	△117	15
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△2,159	△2,261	102

(4) 貸借対照表

令和6年度末の資産は24億24百万円で、前年度比131百万円減少しました。主な増減要因は、減価償却等により固定資産78百万円減少、流動資産で現金預金52百万円減少等したことによります。

負債は3億52百万円で、前年度比31百万円減少しました。主な増減要因は、固定負債で長期借入金13百万円減少、流動負債で前受金9百万円減少等したことによります。

一方、純資産は20億72百万円となり、前年度比99百万円の減少となりました。

「資産の部」

■固定資産

(本年度末 1,739百万円 前年度末 1,818百万円 78百万円減少)

■流動資産

(本年度末 685百万円 前年度末 738百万円 52百万円減少)

・現金・預金

(本年度末 638百万円 前年度末 718百万円 79百万円減少)

・未収入金

(本年度末 44百万円 前年度末 17百万円 27百万円増加)

「負債の部」

■固定負債

(本年度末 168百万円 前年度末 184百万円 15百万円減少)

長期借入金の減少によるものです。

■流動負債

(本年度末 184百万円 前年度末 199百万円 15百万円減少)

前受金の減少によるものです。

「純資産の部」

■基本金

(本年度末 4,333百万円 前年度末 4,315百万円 17百万円増加)

基本金組入額17百万円によるものです。

■翌年度繰越収支差額

(本年度末 △2,261百万円 前年度末 △2,143百万円)

事業活動収支計算書の項をご参照ください。

(単位 百万円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	1, 7 3 9	1, 8 1 8	△ 7 8
有形固定資産	1, 7 1 6	1, 7 9 0	△ 7 3
特定資産	0	0	0
流動資産	6 8 5	7 3 8	△ 5 2
現金・預金	6 3 8	7 1 8	△ 7 9
未収入金	4 4	1 7	2 7
資産の部合計	2, 4 2 4	2, 5 5 6	△ 1 3 1
固定負債	1 6 8	1 8 4	△ 1 5
長期借入金	5 3	6 7	△ 1 3
退職給与引当金	1 1 4	1 1 6	△ 1
流動負債	1 8 4	1 9 9	△ 1 5
未払金	3	1 0	△ 6
負債の部合計	3 5 2	3 8 4	△ 3 1
基本金	4, 3 3 3	4, 3 1 5	1 7
繰越収支差額	△ 2, 2 6 1	△ 2, 1 4 3	△ 1 1 7
純資産の部合計	2, 0 7 2	2, 1 7 2	△ 9 9